

子育て支援の充実に向けて
～待機児童の現状と課題解決に向けた取組～

1 待機児童の現状

(1) 美里町における認可保育施設の現状

区分	名称	運営	定員	入所状況 H30.10.1現在	充足率 (/)
認可保育所	小牛田保育所	公営	105人	102人	97.1%
認可保育所	小牛田保育所分園	公営	48人	48人	100.0%
認可保育所	なんごう保育園	公営	45人	45人	100.0%
小規模保育施設	こすずめ園	民営	19人	19人	100.0%

2. 美里町の待機児童の状況(基準日: 4月1日)

年齢	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
0 歳	3 人	3 人	10 人	13 人	14 人	15 人
1 歳	3 人	2 人	4 人	12 人	20 人	5 人
2 歳	9 人	5 人	4 人	3 人	12 人	18 人
3 歳	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人	0 人
4 歳	0 人	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人
5 歳	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
合計	15 人	10 人	18 人	29 人	47 人	38 人

3歳児～5歳児に待機児童はいません。町内3か所の幼稚園が受け皿となっています。

0歳児～2歳児においては待機児童が毎年度発生し、その数は増加の傾向にあります。昨今の保育ニーズの動向を推測すると、今後もこうした傾向が続くと思われることから、その対策を講じていかなければなりません。

また、現在の小牛田保育所分園の園舎は建築から45年以上が経過しており、建替えなどの対応が求められています。

解決に向けた取組

- ・民設民営の私立保育所の誘致
- ・町内の民間保育施設への支援

2 課題解決に向けた取組

(1) 民設民営による私立保育所の誘致について

1) 民間事業者の公募

美里町が購入する駅東地区の土地(9,919.14㎡)を無償貸与とし、平成32年4月に開所する認可保育所の整備を行い、将来にわたって運営する民間事業者(社会福祉法人)を公募することとしました。



2) 説明会の開催と公募の状況

県内で保育所を営む85の民間事業者(社会福祉法人)に対して、公募の説明会について案内したところ、13の事業者が参加しました。

その後、平成30年12月3日から平成31年1月18日までの期間で公募を行ったところ、説明会に参加した13事業者のうち2事業者から応募がありました。

3) 事業者選定までの経緯

- 平成30年10月19日 公募についての説明会を開催
・13事業者の参加
- 11月 5日 用地の購入(売買契約締結)
・所在地 美里町駅東2丁目17番10
・相手方 宮城県住宅供給公社
・価格 91,200,000円
・面積 9,919.14㎡
- 11月28日 美里町認可保育所設置又は運営に係る土地等の無償貸与事業者候補者選定委員会の設置(以下、事業者候補者選定委員会という。)
第1回事業者候補者選定委員会開催
・公募要項について審議
- 12月 3日 応募申請受付開始
- 平成31年 1月18日 応募申請受付終了
・2事業者から応募あり
- 2月 1日 第2回事業者候補者選定委員会開催
・応募事業者によるプロポーザル及びヒアリングの実施
- 2月13日 第3回事業者候補者選定委員会開催
・事業者候補者の選定について審議
- 2月 日 町が事業者候補者選定委員会からの意見を受けて事業者候補者を決定

4) 今後の予定

- 平成31年 4月 上旬 保育所建設に係る国への事業計画申請
6月 中旬 保育所建設に係る国からの事業計画承認

建設工事開始

- 10月 保護者向け説明会
11月 園児募集
平成32年 4月 1日 保育所開所

(2) 町内の民間保育施設への支援について

これまで町の待機児童の受け皿となってきた認可外保育施設が町内に5か所あります。既に認可保育所と同程度の施設給付費を受けられる小規模保育施設に移行した認可外保育施設もありますが、今後も小規模保育施設への移行を目指す認可外保育所の支援を行い、3歳未満児の受入れ枠の増加を図っていきます。

また、このまま認可外保育施設として運営を続けていく施設に対してもこれまで町が行ってきた補助金等の支援を継続して実施していきます。

新たに企業主導型保育施設の設置を目指す町内企業が現れていますが、保育施設としての位置づけと併せて、企業の従業員確保の対策ともなることから設置の推進を図っていきます。